

治療計画書

療法名 GC(ゲムシタビン+シスプラチン)

療法 1サイクル 4 週

疾患名 腎盂がん、尿管がん、膀胱がん、尿道がん(3サイクル)

注射 内服 放射線	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
			用量(/日)	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間																												
注射	2	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間	●																											
注射	3	グラニセトン	3 mg	点滴	30分	●					●									●													
注射	4	グラニセトン デキサート	3 mg 13.2-16.5 mg	点滴	30分	●																											
注射	5	ゲムシタビン 生理食塩液	1000 mg/m ² 100 ml	点滴	30分	●					●									●													
注射	6	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●					●									●													
注射	7	シスプラチン 生理食塩液	70 mg/m ² 500 ml	点滴 全量500mlに調製	2時間	●																											
注射	8	ピカネイト フロセミド	500 ml 10 mg	点滴	2時間	●																											
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後		●	●	●	●																								
内服	2																																
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	9																																
内服	10																																
放射線			Gy																														

特記事項

適応：PS0~1で主要臓器に大きな問題がないこと。慎重投与：PS2~3、80歳以上、肝機能障害、腎機能障害、糖尿病、血栓症
投与中止：PS4、重症感染症、重篤な不整脈、白血球3000/mm³以下、血小板8万/mm³以下、Hb8g/dl以下、
AST、ALT、ALP、T-Bil、Cr>正常値上限×2.5 シスプラチン投与後は飲水による水分摂取を励行する

減量規定

薬品名	ゲムシタビン	シスプラチン	シスプラチン(腎機能低下時)	
標準投与量	1000 mg/m ²	70 mg/m ²	60 < CCr	100 %
1段階減量	800 mg/m ²	55 mg/m ²	45 < CCr ≤ 60	75 %
2段階減量	600 mg/m ²	40 mg/m ²	30 < CCr ≤ 45	50 %
3段階減量				